

公認ライフル射撃コーチ3
資格概要

2023年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人日本ライフル射撃協会	
養成目的		競技者育成プログラムに基づき、都道府県内のレベルでの競技者の発掘・育成にあたる指導者を養成する。	
役割		競技者育成プログラム指針に基づいた指導にあたるとともに、広域エリア内の有望な競技者や大学での強化指導にあたる。トップアスリートの育成・強化を行う。各都道府県ライフル射撃協会等における競技者育成システムの研究開発に参画する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満20歳以上で、実技経験2年以上、都道府県ライフル射撃協会等が推薦し、日本ライフル射撃協会の承認を得た者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	ライフル射撃専門科目(68h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 (公社)日本ライフル射撃協会が実施する専門科目講習会へ全日程に参加のこと。 ■検定試験 専門科目の全日程参加者を対象に、(公社)日本ライフル射撃協会が実施する。 ■審査 (公社)日本ライフル射撃協会 普及・生涯スポーツ委員会 指導者育成部会において、専門科目の全日程確認、及び検定試験の結果により、専門科目の修了者をJSPOに報告する。 ■免除要件 日本ライフル射撃協会認定C級コーチ資格を取得済みの者は、専門科目を免除する。 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料: 0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、(公社)日本ライフル射撃協会が定める研修を受講すること又はJSPO(都道府県体育・スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認ライフル射撃コーチ3

2023年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 座学	①	ガイダンス・指導者育成方針	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	インテグリティ	4.00 h	1.50 h	5.50 h
	③	競技規則	1.00 h	4.25 h	5.25 h
	④	アンチドーピング	0.00 h	4.00 h	4.00 h
	⑤	栄養学	0.00 h	3.50 h	3.50 h
	⑥	フィジカルトレーニング	2.00 h	2.50 h	4.50 h
	⑦	メンタルマネジメント	1.00 h	9.75 h	10.75 h
	⑧	目標設定と計画立案	1.00 h	1.50 h	2.50 h
	小計		10.00 h	27.00 h	37.00 h
② 実技	①	ライフル射撃技術(各姿勢別)	6.00 h	11.25 h	17.25 h
	②	ライフル射撃の姿勢構築			
	③	ライフル射撃の分析			
	④	ライフル射撃のトレーニング方法			
	⑤	ライフル射撃の装備・用具	4.00 h	9.75 h	13.75 h
	⑥	ピストル射撃技術			
	⑦	ピストル射撃の姿勢構築			
	⑧	ピストル射撃の分析			
	⑨	ピストル射撃のトレーニング方法			
	⑩	ピストル射撃の装備・用具			
小計		10.00 h	21.00 h	31.00 h	
		20.00 h	48.00 h	68.00 h	